

問題の整理と分析(3)

情報の科学 第7回授業

02情報社会と問題解決

対応データ 19exp06.xlsx(前回)

練習「未来の情報機器」

- ワークシートにある「モノ」の「機能」を「融合」させると、どのようなものができるだろうか
- 機能の一部でも良い。また、形状等でも良い
- フレームワークを思い出して考えてみよう

演習3(5分)

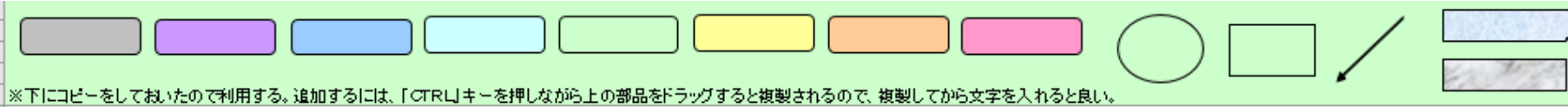
- 練習を参考に、「未来の情報機器」の元となる「モノ」を、順番にどんどん挙げていこう
- ブレインストーミングを用いる
- くれぐれも、「批判の禁止」!
- 記録係がワークシートに記録する
- 情報機器だけでなく、一見関係なさそうなものもたくさん挙げておくと良い

アイデアを整理する方法

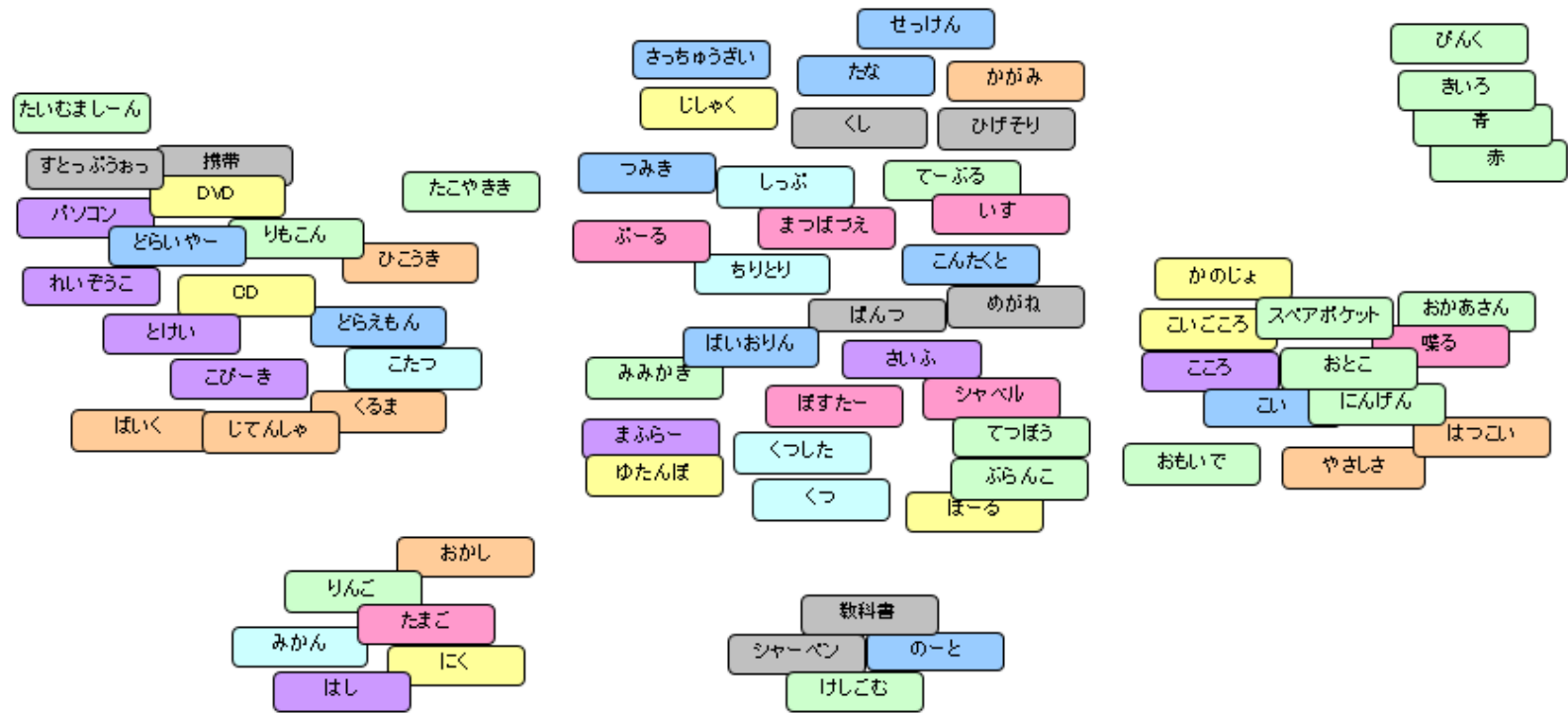
「カードを用いたアイデア整理法」(P.95)

1. ブレインストーミング等が出てきた内容を、グループ分けする。
2. グループごとに、簡単に名前をつける。
3. 似たもののグループは近くに配置
4. それらを眺め、典型的なストーリーを。

STEP1 まずは4~5カテゴリーに



製品名:
機能:
すいじょうき
ちっそ



STEP2 融合させて解釈する

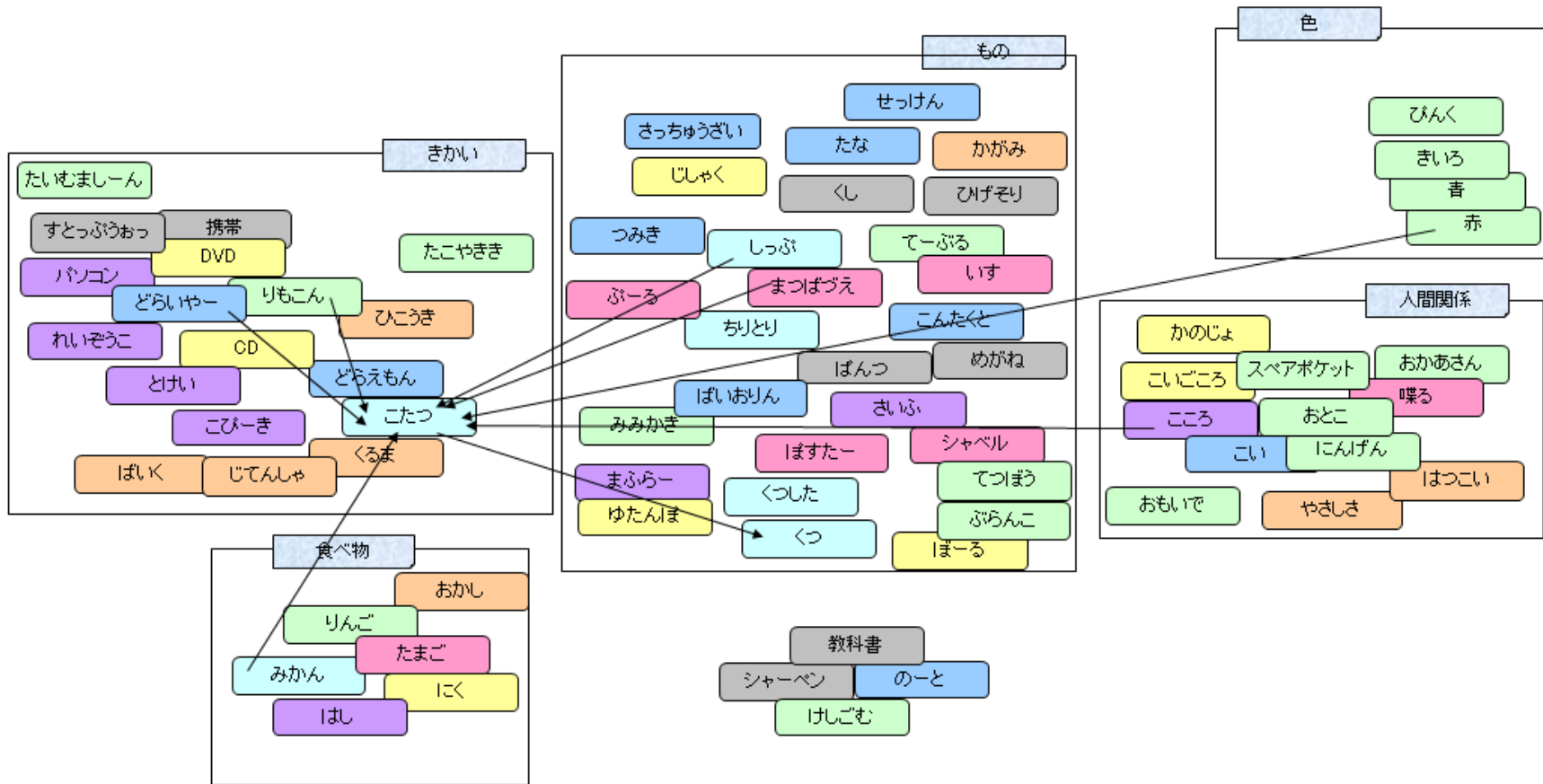
製品名: コタシューズ

機能: 少し大きめの靴に、こたつのような暖房があり、その日の体調や気温によって適温に保たれる。

遠赤外線「ねんぎ」等の回復機能もあり、また、蒸れないようにドライヤーの機能もついていて、ミカンのように汚れを落とし肌にもやさしい。

すいじょうき

ちっそ



演習4(10分)

- 例を元に、「未来の情報機器」を考えよう。
- グループで1つ考えれば良い。
- 機能を具体的に記し、名前をつけよう
- グループごとに順番に発表してもらいます。
 - 発表者は抽選で決めます
 - 自分が発表するつもりで積極的に取り組むこと！